

平成25年度 事業活動計画書

Table with 2 columns: 月 (Month) and 事業活動内容 (Business Activity Content). It lists activities from April to March, including council meetings, seminars, and community events.

※印は支部以外の団体主催行事です。常任理事会は、毎月定例開催。委員会は必要に応じて開催。

収支予算書

Income Statement Table (収入の部) for FY25. Columns include 科目 (Item), 前年度予算 (FY24 Budget), 前年度実績 (FY24 Actual), 本年度予算 (FY25 Budget), and 備考 (Remarks).

※金額単位円

Expenditure Statement Table (支出の部) for FY25. Columns include 科目 (Item), 前年度予算 (FY24 Budget), 前年度実績 (FY24 Actual), 本年度予算 (FY25 Budget), and 備考 (Remarks).

平成25年度の役員です。本年度もよろしくお祈いします。

Table of Officers (役員) for FY25, organized by role (e.g., 理事, 顧問, 評議員) and listing names and addresses.

お礼 8月の社会福祉協議会の会員、会費募集におきましては、校区の皆様のご協力ありがとうございました。

社協 那加三支部だより

平成25年9月15日 No.52

編集・発行 各務原市 社会福祉協議会 那加三支部

支えて、支えられて、みんなが主役のまちづくりを!

三井北町が仲間入りして支部総会 (4/26) 出席者58名

平成25年度的那加三支部社協総会を開催しました。今年度から、三井北町1・2・3丁目の自治会が新たに加入され、支部社協は支え合いの規模を一段と拡大してのスタートとなりました。



金原孝会長の挨拶のあと、市社協事務局長や小中学校長からも力強いメッセージをいただきました。



那加三支部長 就任にあたって 金原 孝



25年度の那加三支部長を務めさせていただいております。日頃は支部活動に對しましてご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

私もこの数年、微力ではございますが社協の活動にかかわらせて頂いておりますが、いまだにこの活動の幅の広さ・奥の深さを感じており、全体像が把握できていないものと反省しております。

今更かと思いますが、「福祉」という単語を辞書で確認してみると、「満足すべき生活環境」・「多くの人の幸福」となっております。その実現に向けて行動することが「福祉活動」ということかと思っております。

いずれにしましても、この遠大な目標に対しては、その意識を共有できる仲間を一人でも多く増やしながら、皆で仲良く、できれば楽しんで、そして心穏やかに「一つずつ活動を重ねていくこと」かな、とあらためて思っている次第でございます。

議題として、以下の事項が審議・承認されました。

- ①平成25年度支部役員選任(報告)
②平成25年度の重点項目
③平成25年度事業計画(案)
④平成25年度収支予算(案)
※①・③・④についてはP.4に掲載されています。

よろしくお祈いします!



~那加三連合会に加入して~ 三井北町第二自治会長 猿渡 彰

私も三井北町第1~3自治会は4月より那加三連合会へ仲間入りすることになりました。長年の念願が叶い、連合会入りができ、喜ばれている住民の方も多くみえます。

これからは一層充実した催しを町内の皆様に提供できると思います。どうぞ那加三連合会の皆様には、三井北町自治会を優しくお導きいただけますようお願い申し上げます。

声かけからはじまる!!

第1回 近隣ケアグループ研修会 (5/28) 出席者112名



現在那加三校区には27の近隣ケアグループが結成されており、日々見守り活動が続けられています。研修会は、それぞれの近隣ケアグループ員、自治会長、民生委員が参加して開催されました。市社協や地域包括支援センターの方から「見守り活動のあり方」について講話をいただきました。那加三校区の高齢化の現状や近隣ケア活動の役割について研修を深めることができました。 ※平成25年4月1日現在 (全国は平成24年11月1日)

高齢化率を見てもみすと…

那加三小校区の高齢化率	24.8%
全国の高齢化率	24.1%
岐阜県の高齢化率	25.7%
各務原市の高齢化率	23.6%

資料を使ってわかり易く講話!!



野村 聡
社会福祉士



川瀬 初美
主任主事

近隣ケアグループの役割

- 1. 声かけ**
・意識してご近所さんに声かけすることで顔の見える関係をつくります。
- 2. 知らせる**
・困ったときは、まず民生委員さんへ。その後必要に応じて自治会長さんへ知らせます。(複雑な問題や福祉サービスを必要とする場合は、社会福祉協議会・地域包括支援センター・市役所にも)
- 3. 見守る**
・気になる方を多くの住民で見守ります。「さり気なさ」が必要です。
- 4. つなげる**
・ご近所に理解者がいれば、一緒に見守りをしてもらえるように協力を求めます。

近隣ケアグループ研修会アンケート結果

- ケアグループ出席者数 76名
- アンケート回収数 55名
- 回収率 72%

1 近隣ケアグループの経験年数について

経験年数	1~3年	4~6年	7~9年	10年以上	合計
人数	43	4	4	4	55
割合(%)	78.1	7.3	7.3	7.3	100

2 研修の内容について

経験年数	1~3年	4~6年	7~9年	10年以上	合計	割合(%)
よくわかった	20	3	3	2	28	51
ほぼわかった	23	1	1	2	27	49
わかりにくかった	0	0	0	0	0	0
計	43	4	4	4	55	100

3 近隣ケアグループ研修会について感じたこと

- ・どんな活動をすればよいのか殆ど白紙の状態でも不安だったが「さり気なく見守る」ことが大切だとわかり安心しました。
- ・初めての参加でしたが、細部までよく説明して戴き近隣ケアの大切さを改めて感じました。

- ・意識して声かけをしてよい関係づくりをすることが大切だと思いました。
- ・包括支援センターの存在を初めて知り、大変心強く思いました。
- ・まずは普段の近所付き合いから始まると思います。
- ・多くの人が地域を守っているのだと知って感動しました。
- ・いろいろの活動事例が参考になりました。
- ・全ての人が近隣ケアになるといいなと思いました。
- ・今まで無関心だった町内の事も役をやるようになって注意して見るようになりました。
- ・大変よく分かり、及ばずながら自然体で頑張ろうと思いました。
- ・老いは全ての人に訪れることなので、遠い親戚より近くの他人というように、年長者の方を皆がさり気なく見守るよう心掛けることが大切だと思いました。
- ・ケアは地域全体で取り組んでいくことですが、なかなか若い世代にまで浸透していません。日頃の地道な活動で広めていくことが大切だと思いました。(以下の設問 割愛させていただきます。)

わが校の福祉教育

えがおあふれる那加三小

那加第三小学校
校長 佐藤 元信



少子高齢化が一層加速していくと予測される社会の中で、子どもたちの幸せを願って、どんな力を育んでいくのか。学校に求められる責任の重さを感じています。子どもたちの健全育成のために今まで以上に、家庭・地域・学校の連携が必要となります。日頃より温かいまなざしで本校児童を見まもり、いろいろとご支援いただいていることに感謝いたします。今後は、保護者や地域の方々の知恵や専門的な技能等を教えていただけないかと願っています。そうした優れた才能に触れることを通して、憧れや感動をいただき、将来に向けての夢や目標につながっていくと信じています。もちろん、子どもたちのもっているエネルギーを地域の活性化に役立てていただければとも考えています。

児童会では「思いやり えがおあふれる 那加三小」をスローガンに自発的な活動を推進しています。地域との触れ合いを活発にし、那加三小校区内が、思いやりに満ち、笑顔があふれる町になるようにしたいものです。

暑中見舞いはがき

~心を込めて書きました~

今年も那加第三小学校の5・6年生の皆さんが、103人のお年寄りに206枚のはがきを書いてくれました。やさしい心をありがとう。



メイコ隊

那加中学校
校長 中村 敏朗



那加中には、メイコさんという素晴らしい用務員さんがみえます。学校環境を整えるため、四六時中働いてみえます。昨年、そのメイコさんにトイレ掃除を学んだ生徒たちがいました。体験学習でお世話になった職場で、最後にトイレ掃除をしてきた生徒たちがいました。その活動が、今年の生徒会で取り上げられ、目玉活動になろうとしています。

一つは、「花作りメイコ隊」です。生徒会が全校に呼びかけて希望者を募り、メイコさんに習って今花作りに取り組んでいます。いずれ大輪の花を咲かせたら、那加地区の保育所や幼稚園、各種施設へ届けることにしています。学校内はもちろん、那加地区を花で一杯にして心豊かな毎日、花を見て笑顔あふれる毎日が生まれたらと願っています。

もう一つは、「トイレぴかぴかメイコ隊」です。これも生徒会が募集しました。中心スタッフは、昨年メイコさんにトイレ掃除を伝授された生徒たちです。この5名に希望者を入れて、地域のトイレを掃除に行きます。夏休みにはいつでもすぐ行く予定です。日頃お世話になっている地域のトイレを、感謝の思いを込めて磨いてきたいと思ひます。昨年職場のトイレ掃除をさせてもらった一人は、「磨こうとしたけど、僕たちがやるまでもなくピカピカに磨かれていました。お客さんのために、毎日お店の方がやっていることがわかって感動しました。」と、言っていました。いい体験をさせてもらい、地域で育ててもらっていることを実感しました。本当にありがとうございます。

はがきを一生けん命書いたこと 那加三小5年 福富 暉

今日、2時間目に、一人暮らしのおばあさんたちに、暑中お見舞いのはがきを書きました。ぼくは、トシ子さんというおばあさんに書きました。始めは、どんな事を書こうかよったけど、結局、「自分のがんばっていること」と、「お元気におすごくださいということ」を書きました。ぼくは、トシさんがぼくのはがきを見て、返事を返してもらえると良いなあと思いました。

第18回 夏祭り盆踊り大会 (8/3)



あしたの会 共働学校	26,000円
星の村	18,400円
エンジェルハウス	15,000円
合計	59,400円



校区の皆様のご協力のおかげで、ありがとうございました。売上金は、左記の授産施設へお渡ししました。

